

境川特定都市河川流域で雨水浸透阻害行為を行う場合、法令に基づき**流出抑制対策が義務化**されます※(R8.6.1~予定)

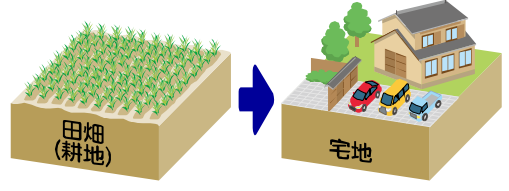
※特定都市河川浸水被害対策法に基づく雨水浸透阻害行為の許可

～河川や排水路の負担を軽減し、水害に強い地域づくりを推進します～

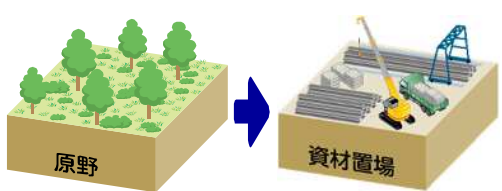
雨水浸透阻害行為とは、1,000m²以上の田畑などの雨水が浸透しやすい土地を宅地や駐車場などの雨水が浸透しにくい土地に改変する行為です

雨水浸透阻害行為の例

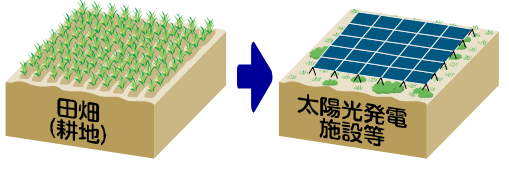
田畑(耕地)に建物を建てる



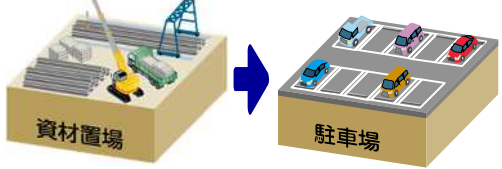
原野に資材置場を造る



田畑(耕地)に太陽光発電施設等を造る



資材置場に駐車場を造る



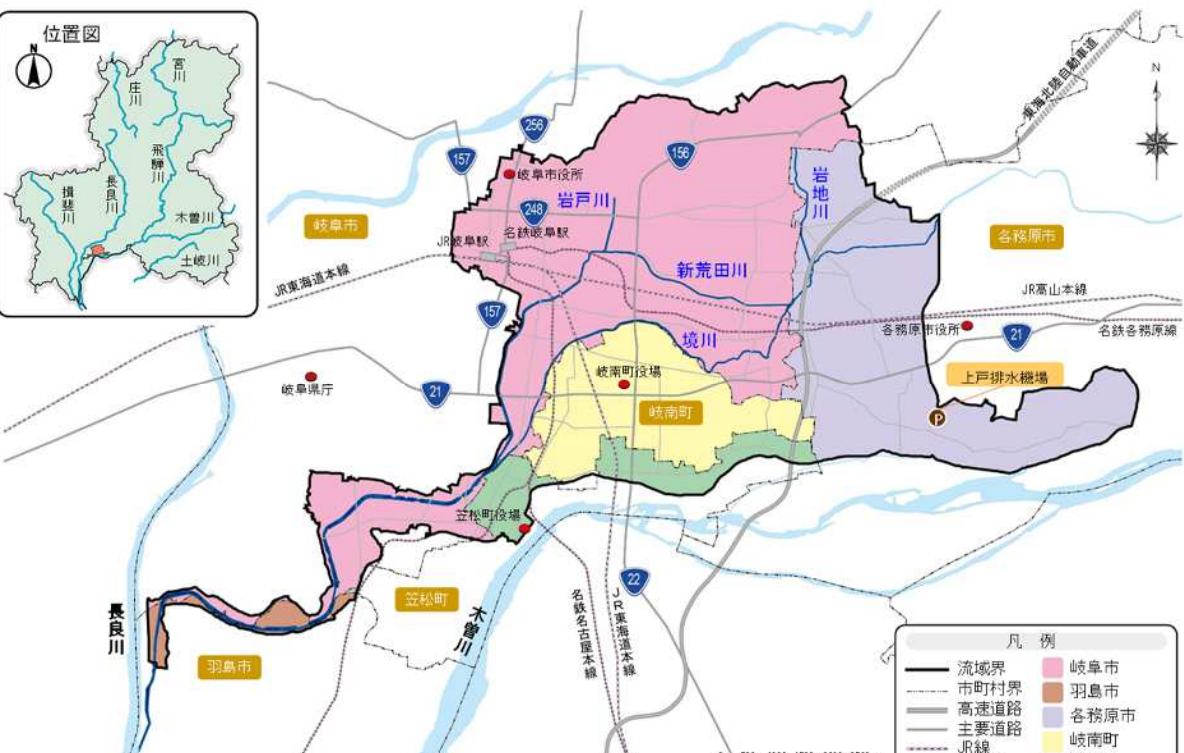
境川特定都市河川流域で雨水浸透阻害行為を行う場合、流域の雨水貯留浸透機能が低下しないよう

雨水浸透阻害行為を行う者に対し流出抑制対策を義務付けます

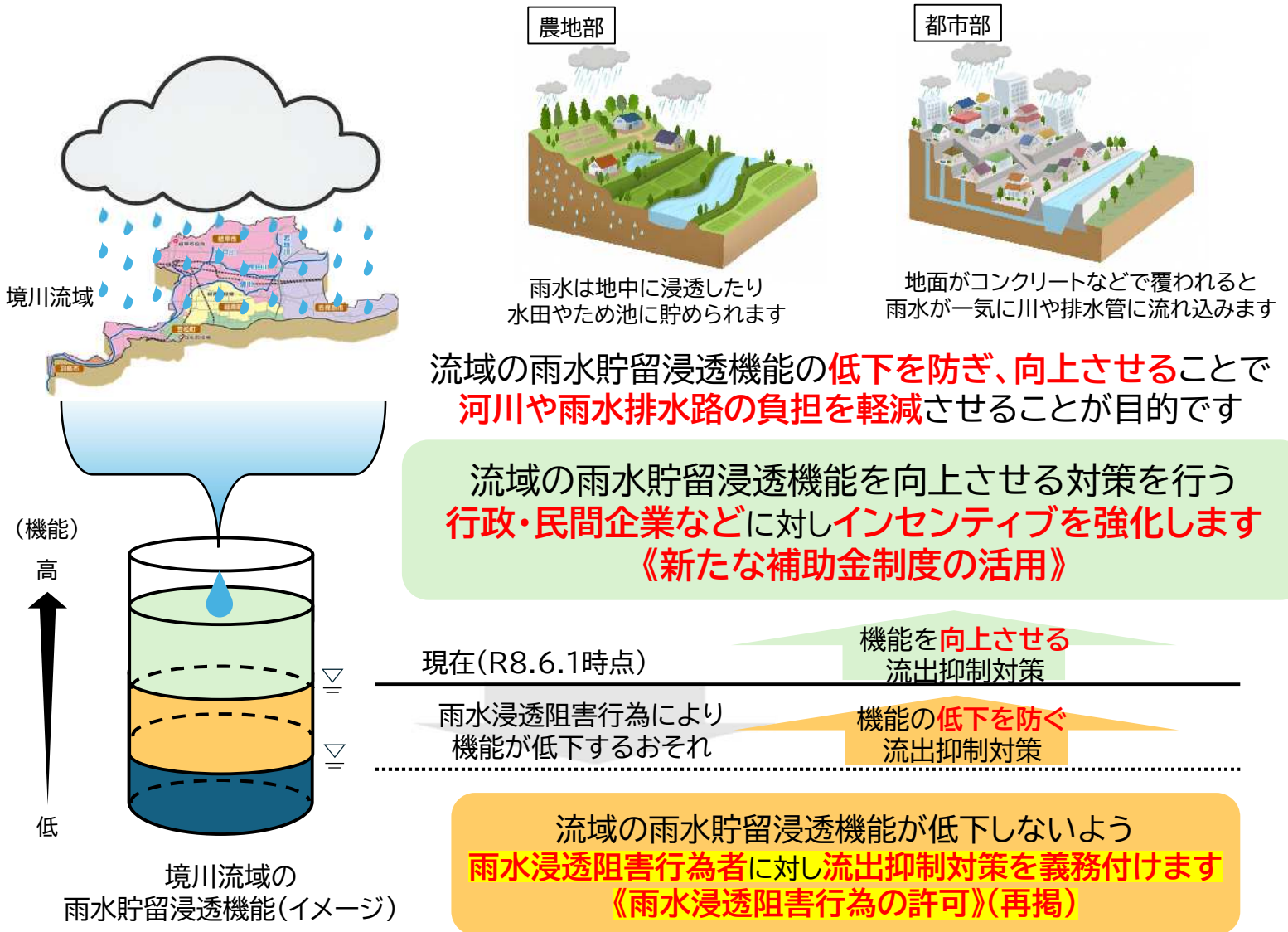
主な流出抑制対策



境川特定都市河川流域図



■雨水貯留浸透機能を向上させる(流出抑制対策を促す)枠組み



■よくある質問

- Q：雨水浸透阻害行為に該当するのか、対策工事の検討方法がわからない
A：**申請窓口にて事前相談が可能**です、ご活用ください
- Q：岐阜県宅地開発指導要領に基づく排水計画(調整池)と兼ねることはできるのか
A：**必要対策量を比較し大きい方を採用**します、詳細は申請窓口にお問い合わせください
- Q：申請に係る事前相談～許可までに期間はどれくらいかかるのか
A：標準処理期間は書類が整ってから60日間です

■申請窓口(許可申請に関するお問合せ先)

- ①岐阜市内の場合
岐阜市<基盤整備部 河川課>
TEL：058-214-4846
Mail：kasen@city.gifu.gifu.jp
岐阜市ホームページ
- ②羽島市・各務原市・岐南町・笠松町内の場合
岐阜県<岐阜土木事務所 河川砂防課>
TEL：058-215-0978
Mail：c26001@pref.gifu.lg.jp
県ホームページ

